

神戸ネクストファーマー制度認定研修機関

No. 01

実施主体	有限会社 Lusie
研修の名称	MICRO FARMARS SCHOOL
研修場所	北区淡河町野瀬、中山
研修実施期間	9月から翌8月もしくは3月から翌2月 毎月2回、日曜日に開催
研修時間合計	4.5時間×24回=108時間
受講料	年間180,000+税（受講料、個人畑の利用料、保険代込み）
受け入れ可能人数	15名
募集時期・方法	開講の3か月前より。 下記ホームページより募集。
問い合わせ先	078-271-8227
研修機関詳細	https://eatlocalkobe.org/micro-farmers-school/
求める研修生	半農半Xを目指す方、農業を生計の一部として成り立たせる方。
講師・運営体制 (<u>農業者</u>)	【メイン講師・運営メンバー】 小泉寛明(代表)、 <u>中西重喜</u> 、 <u>森本聖子</u> 、 <u>鶴巻耕介</u> 、久保陽香 【特別講師】 <u>保田茂</u> 、 <u>弓削忠生</u> 、 <u>村田智洋</u> 、 <u>村田靖子</u> 、 <u>大皿一寿</u> 、 <u>大皿純子</u> 、 <u>三宅康平</u> 、 <u>三宅幸江</u> 、 <u>北野孝二</u>
農機具等	鍬、鎌、ジョレン、三角ホー、ショベル、移植ゴテ、灌水道具、管理機などの農具、暗証番号キーのついた倉庫
カリキュラム	研修は各日午前中に圃場での実習（全体区間および一人当たり10メートルの畝×5本の個人区画）を行い、午後に講師による座学を行う。 9月：秋冬野菜の作付け計画と肥料、土作りの話／畑の区画決め、堆肥蒔きと耕耘／秋冬野菜の栽培管理について／畑作り、農具の使い方、畝立て、種まき、苗の植え付け／秋冬野菜の病害虫について 10月：農村での暮らしや淡河町について、農地法や就農への道のりについて／畑作業、栽培管理／特別講座 保田茂先生／ぼかし作りレクチャー 11月：特別講座 弓削忠男先生／弓削牧場見学会／野菜の販売方法、出荷調整や販路について（農薬の話）／ELKの話／畑作業

	<p>12月：ファーマーズマーケット出店体験／北区農家の畑見学会 ※ 専業農家と兼業農家</p> <p>1月：加工品にまつわる話／加工品作り／草刈り機、耕運機のレクチャー／今後の農との向き合い方について</p> <p>2月：秋冬野菜の片付け／今後の方針プレゼン／春夏野菜の育苗について</p> <p>3月：春夏野菜の作付け計画と肥料、土作りの話 / 畑の区画決め、堆肥蒔きや落ち葉集め／春夏野菜の栽培管理について / セルトレイでの苗作り / 畑づくり、耕耘</p> <p>4月：春夏野菜の病害虫、支柱やトンネル栽培等の農業資材について / 畑づくり、畝立て／農村での暮らしや淡河町について、農地法や就農について / 畑作業、種まき、植付け</p> <p>5月：野菜の販売法、出荷調整や販路について（農薬の話） / 畑作業、種まき、植付け／農家の畑見学会 ※専業農家と兼業農家</p> <p>6月：特別講座 水稲について、お米マイスター北野さん / 草刈り機、耕運機のレクチャー／特別講座 保田茂先生 / ※ぼかし作りレクチャー / 野菜の育苗について</p> <p>7月：加工品にまつわる話 / 加工品作り / ELK の話／ファーマーズマーケット出店体験</p> <p>8月：加工品作り / 今後の農との向き合い方について／春夏野菜の片付け / 今後の方針プレゼン</p>
--	--

